

2009年度大分トリニータ後援会事業実績報告書

1 概 要

大分FCに対して財政支援をするのが後援会の最終的な目的です。親会社をもたない大分FCの主な財源はチケット収入とスポンサー収入であり、この2本柱を支えるために会員を増やすとともに観客増員や支援の輪を広げ、後援会が大分FCにとって心強いスポンサーとなるような様々な活動を展開してきました。

2 後援会支部の設立

地方支部は、2005年度には佐伯、別府、臼杵、豊後大野、玖珠・九重、大分東、大分南に、2006年度には中津江、杵築、日田、宇佐、国東に、2007年度には由布、豊後高田、竹田、大分中央に、2008年度には津久見に、2009年度には別府亀川ニータン、ゆふいん支部を設立したが、宇佐、由布、別府の3支部が解散したので、現在16の地方支部がある。

職域支部は、既存の県庁支部、大分市役所支部に、2009年度にアルメイダ病院、中津市役所、中津商工会議所、大分日赤、宇佐市役所に支部を設立し、現在7の職域支部がある。従って、合計23支部であり、各支部がそれぞれの特色を生かして、イベント活動等を展開し会員の増員に努めている。

3 シーズンパスの販売促進

(1) 各支部での販売促進イベント等を開催した。

4 観戦バスツアーの実施

(1) 観客増員を図るため、各支部が観戦バスツアーを実施した。

3月14日京都戦	---	佐伯支部	43名
4月25日FC東京戦	---	津久見支部	19名
5月9日横浜戦	---	中津江支部	24名
5月9日横浜戦	---	佐伯支部	36名
9月26日柏戦	---	玖珠・九重支部	45名
9月26日柏戦	---	杵築支部	22名
10月18日清水戦	---	中津江支部	27名
10月18日清水戦	---	玖珠・九重支部	45名

(2) アウェー戦応援バスツアー

8月19日広島戦 --- バス4台、160名で広島戦応援ツアーを

実施した。

5 選手会とタイアップしたイベントを実施

1月24日	豊後大野支部総会	---	高松・上本
1月25日	中津江支部総会	---	高橋・池田
1月29日	大分市役所支部総会	---	森島・森重
3月1日	佐伯支部イベント	---	高橋・東
3月15日	津久見支部イベント	---	家長・前田
3月15日	別府ゆめタウンイベント	--	西川・鈴木
5月24日	大分東支部万弘寺の市	--	清武・池田
5月30日	別府亀川ニータン支部発会式		ニータン
6月11日	アルメイダ病院支部発会式	-	高松
6月24日	中津市役所支部発会式	---	社長・森島
7月13日	竹田支部総会	---	藤田・石田
7月27日	ゆふいん支部発会式	---	社長・高橋・井上
8月21日	日赤支部発会式	---	深谷
9月20日	大分中央支部イベント	---	高橋・深谷等
9月27日	佐伯支部イベント	---	東・金崎
10月10日	亀川秋祭り	---	森島・池田
11月30日	臼杵支部イベント	---	金崎・藤田・住田
12月13日	大分南支部イベント	---	上本・清武

6 後援会入会活動の推進

各市町村や商工会議所・各種団体等に積極的に加入呼びかけた。

- (1) 個人会員については、新たな支部の設立や各支部のイベント、バスツアー等を通じて会員拡大を図った。08年度3,344人から09年度4,076人となり732人の増となった。
- (2) 法人会員については、08年度108法人から09年度101法人となり7法人の減となった。

7 「大分トリニータ選手強化」緊急支援募金

後援会が主体になり、6月14日と28日に街頭募金活動を実施すると共に、銀行振り込みによる募金を呼びかけ、7月4日に贈呈した。

贈呈額	現金	5,472,084円
	切手	548,385円(相当)
	合計	6,020,469円